

2016年4月15日  
在リオデジャネイロ日本国総領事館

## リオ州の治安情報第14号

### コパカバーナ海岸で抗議デモが開催

4月17日（日）、下院でのルセーフ大統領の弾劾に関する評決が行われますが、これに併せ、リオ市内コパカバーナにおいて、同日、政権擁護側、反政府側の双方によるデモの開催が予定されています。

リオ州公安局では、次の2つのデモ申請を受理したところ、昨今の政治情勢によりデモ開催には一定の混乱が予想されるため、厳重な警備体制を敷く予定です。

#### 1 政権擁護側によるデモ

- (1) 日時：午前9時から午後1時（Frente Brasil Popular 等主催）
- (2) 場所：コパカバーナ海岸 5番ポスト付近

#### 2 反体制派によるデモ

- (1) 日時：午後3時から午後7時（Vem Para Rua、Movimento Brasil Livre 等主催）
- (2) 場所：コパカバーナ海岸 5番ポスト付近

#### 3 状勢等

3月29日に起きた、下院最大勢力の民主運動党（PMDB）の連立離脱に続いて、12日、労働者党（PT）にとって最大の協力党となっていた進歩党（PP）がジウマ政権からの離脱を宣言するなど転換期を迎えている中、17日の罷免投票に大きな注目が集まっています。

上記の政権擁護側、反体制派によるデモは、非常に近接した時間に同一場所で行われるため、デモ参加者同士の衝突、混乱も懸念されます。

#### 4. 17日は、コパカバーナ海岸方面への不要不急な外出は避けるとともに、抗議活動に遭遇した場合には、以下の点に注意してください。

- (1) 抗議活動に遭遇したら、事態が沈静化するまで安全な屋内に避難する。
- (2) デモが始まりそうな予兆を感じたら、直ぐにその場を離れる。
- (3) 抗議活動の後半時間帯が特に危険。

過去に行われた抗議活動では、平和的に行われていたものが、解散間際になって（一部過激なグループに扇動され）破壊行為に発展する事案が多く見られます。抗議が終息しそうだからといって、安易に現場に近づかないようにしましょう。